

# 『するが有度山麓9条の会』NEWS

## 「史実を学び、行動する力を」

安達寿子

8月30日に松野官房長官が「関東大震災時の朝鮮人虐殺は」調査した限り、記録が見当たらない」と発言した。朝鮮人を殺害した記録は東京都立公文書館などに保管され、その元となった流言を流したのが官憲であるという資料は防衛省にもある。記録がないのではなく、政府が調査もせずにこの百年間に史実に向き合っていないことが露呈したということだ。教育現場ではどうなのか。

「子どもと教科書全国ネット21」の「高校教科書検討資料集」から実教出版を紹介する。

「(大震災の規模などの説明があり)あまりに大きな被害に人々はパニックに



おちいり、朝鮮人が井戸に毒を投げ込んだとか、暴動をおこしたとかいった流言飛語も広がり、自警団を組織した民衆や、軍隊や警察の手によっておびたらしい数の朝鮮人が虐殺され、数百人の中国人も殺された(※1)

他方で、無政府主義者大杉栄・伊東野枝らが甘粕正彦憲兵大尉に殺され(甘粕事件)労働運動の指導者ら10名が警察署で軍隊によって殺害される(亀戸事件)など、社会運動に対する弾圧事件がおきた。同年末には虎の門事件がおき、震災対策にあたっていた山本内閣は総辞職した。この震災の経験から耐震・耐火性のある都市づくりがめざされた。復興計画による大規模な都市改造に対しては、中小小売業者による反対運動もあったが、道路の拡幅や新設、橋梁の改造、公園の整備が進んだ(※1)側注「虐殺された朝鮮人の数は、

在日本関東地方罹災朝鮮同胞慰問班調査で約6600人、吉野作造報告書の約2600人、司法省調査の約230人などがあり、その数は定まっていない。政府の中央防災会議専門調査会の報告書(2018年)は、殺害された朝鮮人・中国人・日本人の数を震災による死者数(約10万人)の1〜数%にあたるという見解を示している。未だにヘイトが続きます。史実を学び判断行動する力を養いましょう。

関東大震災(かんとうだいしんさい)は、1923年(大正12年)9月1日11時58分32秒(日本時間)に発生した関東大地震によって南関東および隣接地で大きな被害をもたらした地震災害。死者・行方不明者は推定10万5千人で、明

治以降の日本の地震被害としては最大規模の被害となっている。



## 「マイナ保険証の背景」②

はじめ歯科医院

山田美香

### 「マイナ保険証の問題点」

マイナンバーカードに健康保険証の機能を搭載したマイナ保険証には報道されているように様々な問題点がありま。その前に現行の健康保険証ですが、少なくとも60年以上の使用実績があり大きな問題もなく患者さんと医療機関側でも便利に簡便に使われてきたと思います。来年の秋に健康保険証の廃止が言われていますが、健康保険証何か重大な問題やトラブルを発生させたのでしょうか？またとって変わるマイナ保

険証はより優れたものでしょうか？答は「ノー」です。

全国保険医団体連合会(保団連)のマイナ保険証トラブル調査では6月19日までに回答があった約1万の医療機関で、何らかのトラブルを経験した医療機関は5493件で、この内最多は「無効・該当資格なし」の3640件にも上っています。トラブル時の対応では「健康保険証を確認してトラブル対応」が75%とやはり健康保険証の役目は侮れません。マイナ保険証普及の立場の厚生労働省ですらトラブル対応として「初診時の健康保険証持参」を推奨している有り様です。

また現行の健康保険証では医療機関受診時は月始めに一回の呈示で済むものがマイナ保険証では毎回毎回の確認となります。マイナ保険証の資格確認には本人がカードリーダーにかざす操作をしなければならぬので、操作に不慣れた高齢者を中心とする患者さんは、受付スタッフが補助せざるを得ず低医療費政策で最小限のスタッフで運営している医療機関は人手不足でさらに過重な労働を強いられることにもなります。またそのサポートで紛失などのトラブル発生も懸念されます。さらに他人の医療情報が誤って入っていければ、薬のトラブルで重大な事故も起こる可能性があります。

世の中デジタル化で便利になる部分も確かに多く便利な社会になっていく事は否定できませんが、高齢者が多く医療という間違いが許されない分野では確実なアナログである健康保険証はまだまだ廃止出来ない状況です。